



令和5年度当初予算概要

目次	ページ
・予算の基本的な考え方	2
・予算規模	3
・会計ごとの予算額一覧	4
・重点事業説明	5～20
・一般会計歳入・歳出の概要	21・22

取手市
令和5年2月



令和5年度予算の基本的考え方

TORIDE CITY

基本項目として位置付けた各事業を継続的に推進しつつ、世界的な課題である地球温暖化対策の推進にも重点を置き、「ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまち」を目指す

- 令和5年度は統一地方選の年にあたることから、行政運営の継続性にも配慮しつつ、骨格予算として編成する
- 4つの基本項目
 - 魅力ある都市空間づくり
 - 定住化の促進
 - 少子高齢社会への対応
 - 将来を見据えた持続可能な教育
- 市政全般に係る重点施策
 - 市民協働と持続可能な自治体経営、新型コロナウイルス感染症対策
 - 地球温暖化対策

当初予算の規模



区分	令和5年度予算額	前年度との比較
一般会計	409億1,000万円	19億円増(4.9%増)
6つの特別会計	265億2,396万円	12億829万円増(4.8%増)
予算総額	674億3,396万円	31億829万円増(4.8%増)

- 一般会計、予算総額ともに過去最大規模を更新
- 予算規模が増となった主な要因(一般会計)
 - 合併特例債の基金造成分を活用した地域振興基金の造成(11.3億円)
 - 扶助費や介護・後期特会への繰出金など、社会保障関係経費の増(5.4億円増)
 - ふるさと納税の推進に伴う事業費及び寄附金の基金積立額の増(3億円増)
- 令和5年度当初予算は、骨格予算ではあるものの、上記要因により過去最大の予算規模となる

各会計の予算額

(単位:千円・%)

会 計 名		令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	比 較	
一 般 会 計		40,910,000	39,010,000	1,900,000	4.9%
特 別 会 計	取手駅西口都市整備事業	1,425,325	833,179	592,146	71.1%
	国民健康保険事業	10,561,958	10,258,613	303,345	3.0%
	後期高齢者医療	3,515,583	3,362,351	153,232	4.6%
	介護保険	8,878,432	8,683,603	194,829	2.2%
	競輪事業	2,141,910	2,177,176	▲ 35,266	▲ 1.6%
	公平委員会	749	742	7	0.9%
	小 計	26,523,957	25,315,664	1,208,293	4.8%
合 計		67,433,957	64,325,664	3,108,293	4.8%

令和5年度予算の 重点事業

1.魅力ある都市空間づくり	6~8
2.定住化の促進	9~11
3.少子高齢社会への対応	12~14
4.将来を見据えた持続可能な教育	15~17
5.地球温暖化対策	18~20

取手駅北土地区画整理事業



令和5年度当初予算 事業費

801,147千円

取手駅西口未来予想図



【事業内容】

令和5年度は、取手駅西口交通広場及びペDESTリアンデッキの仕上げ工事を計画しており、令和6年春頃の交通広場の開通を目指し工事を進める。

【事業効果】

- 取手駅を利用する車両と通過交通を分離し、広場内の混雑を解消することで安全性が図られる。
- 歩行者シェルターを設置することにより、バス停やエレベーターを利用する方が、雨に濡れることなく駅改札へ向かうことができ、快適性が向上する。
- 駅から離れている既設エレベーターと比較し、駅改札直近に新規エレベーターを設置することによりバリアフリー化と利便性が向上する。

桑原地区活力創造拠点整備推進事業

令和5年度当初予算 事業費

44,371千円

約67ha
商業用地規模は
関東最大級

【本市の課題・開発の背景】

- ・営農者の高齢化・後継者不足
- ・消費活動の市外流出

地元からの請願が市議会で採択



【事業の概要】

土地区画整理事業で新市街地を創出し、新たな取手の求心力を創造する大規模商業施設を核とした活力創造拠点の整備を目指す。

準備組合

- ・組合設立に向けた合意形成
- ・区画整理組合設立に必要な事業認可図書の作成等

補助金交付
技術的支援

事業化支援

取手市

事業協力者
イオンモール・イオンタウン

【期待する整備効果】

地域活性化の好循環が生まれる。



関係機関協議や地権者の合意形成状況によって変更となる場合があります。

取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業



令和5年度当初予算 事業費

85,400千円

【A街区再開発基本構想】



再開発方針:取手らしさを再創する魅力ある都心づくり

【イメージパース※】



※平成29年度に事業協力者が提案したもの。今後の検討により変更となる場合がある。

○再開発事業の主な内容と効果

- ・事業主体:再開発準備組合(権利者組織)
- ・事業協力者:(株)大京、戸田建設(株)
- ・施行予定面積:約0.7ha
- ・再開発ビルの機能(予定):
超高層住宅、商業・業務、公共公益、既存ペDESTリアンデッキとの接続 等
- ・事業スケジュール(令和5年1月現在):
令和9年度末竣工予定
- ・事業効果:
取手市の新たなランドマークとなる、駅直結の魅力的な施設が誕生し、駅前の活性化・賑わい創出、市全体の魅力向上等に繋がる効果が期待できる。

○令和5年度当初予算に係る事業内容

再開発準備組合が行う建築設計等に要する事業費に対し、補助金を交付する。



TORIDE CITY

わくわく取手生活実現事業



令和5年度当初予算 事業費

25,755千円

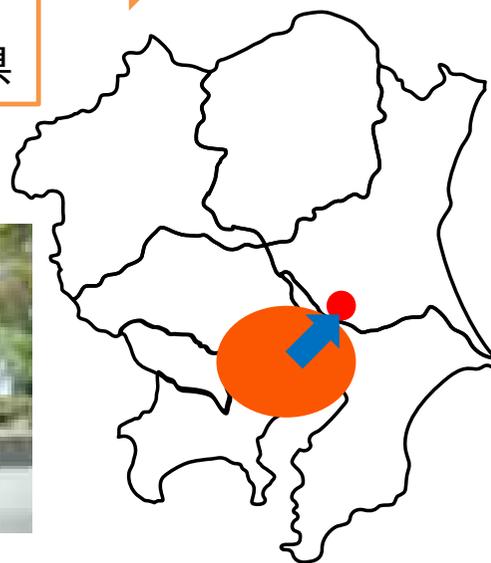
【事業内容】

東京23区に在住または通勤している方が、取手市へ移住し、起業や就業等を行う場合に、茨城県と共同して移住支援金を支給する。

東京圏
 ・東京都
 ・埼玉県
 ・千葉県
 ・神奈川県

移住

茨城県取手市



世帯 100万円

+子ども(※)1人につき30万円
※申請日の属する年度の4月1日時点

単身 60万円

支給要件(概要) ※詳細な要件有

①移住元

東京23区に**在住**or東京23区に**通勤**・条件不利地域を除く東京圏に**在住**
 いずれも直近10年間のうち通算5年以上

②取手市での働き方 ※いずれか1つに該当

県内企業への就職(いばらき就職チャレンジナビ登録法人就業者、その他専門人材)

県内での起業(県起業支援金交付決定者)

テレワーク

③申請受付期間

取手市に転入後、3か月以上1年以内

定住化促進住宅補助事業

令和5年度当初予算 事業費

40,037千円

累計1,500人以上が定住化！！ とりで住ま入る支援プラン

【事業の概要】

①住宅取得補助

長期優良住宅、敷地面積が165㎡以上、敷地内緑化等が条件

最大 50万円

②住宅リノベーション補助

中古住宅の取得または世帯員の増加に伴う住宅改修工事等が条件

最大 40万円

**③シニア層の持ち家活用による
住み替え支援補助**

子育て世帯に賃貸等が条件

最大 家賃補助 36万円+

その他 12万円

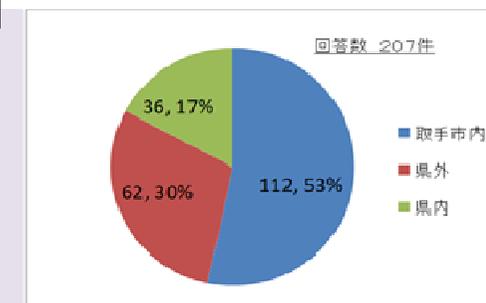
【目的・効果】

市街化区域内の良質な住宅ストックの形成・既存住宅流通やリノベーションにより、定住人口の増加と魅力ある住環境の整備を目的とする。

子育て世帯や市内就業者への加算が設けられているほか、住宅ローンの金利が下がる金融機関とのタイアップがある。



前住所地 (R4.3末時点 アンケート結果より)





シティプロモーション推進事業



令和5年度当初予算 事業費

4,714千円

【動画による魅力発信】



YouTube(動画)で
取手の魅力を発信

【PR大使の活用】



PR大使の協力を得て
情報発信

【施策等の情報発信】



ウェブや広報、プレスリ
リース、SNS等で発信

○事業内容

動画やSNS広告、シティプロモーションサイトをツールとした魅力発信に力を入れる。移住者である取手市PR大使を積極的に活用し、市外への拡散力を強めて、移住・定住増加につなげる。

○目的・効果

認知度向上とイメージアップで交流人口・定住人口の増加を目指す。

妊産婦・子育て女性の健康づくり事業

令和5年度当初予算 事業費

5,048千円

運動指導士による 運動教室



- ・肩こりや腰痛対策、骨盤ケアなどの運動プログラム
- ・心身のリフレッシュを目的としたストレッチ

助産師・保健師等による 相談・交流会



オンラインの様子



目的・効果

妊産婦と乳幼児の母親を対象に参加しやすいコミュニティの機会を提供し、体力およびメンタルヘルスの向上を図る。

事業内容

運動・相談一体型の健康教室を
オンラインと対面教室で実施
オンライン:週1回
対面教室:月1回

対象者

取手市在住・在勤(在学)で、
妊娠16週から産後3年までの方

健康づくり支援事業

令和5年度当初予算 事業費

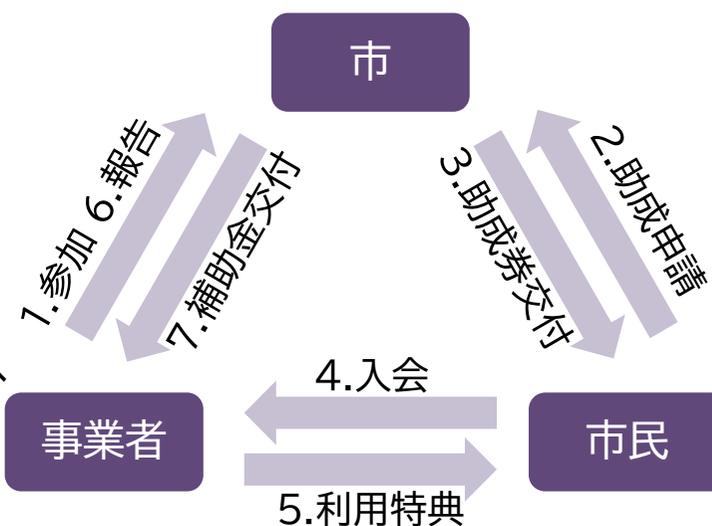
2,539千円

事業目的・効果

個々のライフスタイルに合った健康づくりに取り組む”きっかけ”を提供し、市民全体の健康増進を図る。

事業の概要

- ①フィットネスクラブに新規入会し、健康づくりの取組を開始する市民への利用料金を助成する。
- ②多世代の健康増進を図るにあたり、誰もが気軽に楽しく参加できる健康づくり体験イベントを開催する。



①GoToフィットネス ②健康づくり体験イベント



※令和4年度実施事例参考

交通バリアフリー推進事業

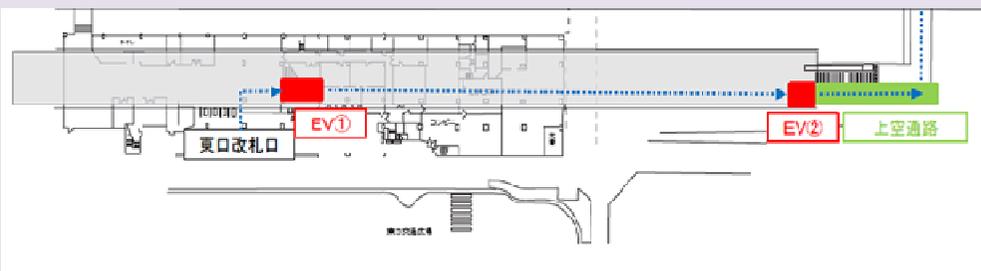


令和5年度当初予算 事業費

281,666千円

※継続費設定済

【事業の概要】



○事業内容

JR東日本が行う取手駅東口改札口からのバリアフリー経路整備工事費に対して補助金を交付する。(補助率3分の1)

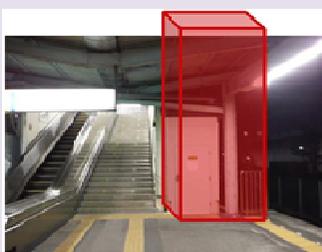
- ① **取手駅構内エレベーター整備事業**(補助額161,666千円)
1・2番線ホームにおけるエレベーター2基の設置と西口改札口へと続く上空通路の整備
- ② **取手駅構内ホームドア整備事業**(補助額120,000千円)
1・2番線ホームにおけるスマートホームドアの設置

○効果

JR取手駅構内におけるバリアフリー経路の確保により移動円滑化を促進する。(R5年度末竣工予定)



東口改札側階段 (EV①)



終点方階段 (EV②)



スマートホームドア

白山小学校長寿命化改良事業

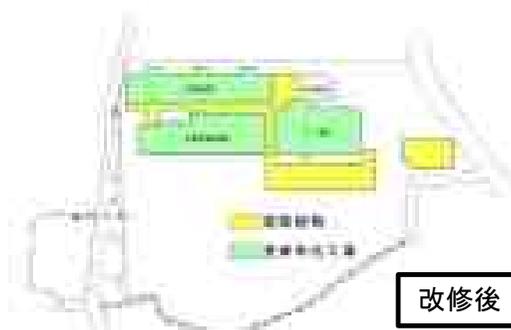
令和5年度実施分 事業費

986,540千円

- ・小学校分 781,446千円
(うちR4年度3月補正779,356千円・R5年度当初予算2,090千円)
- ・子どもクラブ分 205,094千円(R5年度当初予算計上)



改修前



改修後



○事業内容

老朽化が進んでいる白山小学校の長寿命化改良工事を令和4年度から令和7年度までの4年間で行う。令和5年度は第2期工事として、体育館1階ピロティ部及び体育館南側に、校舎の増築を行う。また、学校敷地内に放課後子どもクラブ室を新築する。(長寿命化改良工事については、国の補正予算での国庫補助採択により令和4年度3月補正予算へ前倒し。)

○目的・効果

建物の劣化対策やライフラインの更新などにより建物の耐久性を高めるとともに、太陽光発電の導入や断熱性能の向上などにより省エネルギー性能の向上を図る。また、放課後子どもクラブ室の新築により、利用する児童に、より快適な居場所づくりの提供を行う。



高井小学校校舎増築事業


新規

令和5年度当初予算 事業費

24,000千円



増築検討図面



普通教室完成イメージ

○事業内容

令和5年度 校舎増築工事実施設計業務委託

令和6年度 校舎増築工事

増築規模(予定)

鉄筋コンクリート造3階建て 840㎡

整備室数:普通教室6室、教材室、トイレ、廊下

付帯工事:敷地造成、既存校舎改修、給食室改修、

プール解体・駐車場整備

○目的・効果

ゆめみ野地区の人口増加による児童数の急増や法改正による40人学級から35人学級への変更に伴い、令和7年度以降の普通教室数が不足すると見込まれるため、令和5年度に実施設計、令和6年度に増築工事を行い、令和7年度の教室不足解消を図る。

通学路安全対策整備事業(3路線)

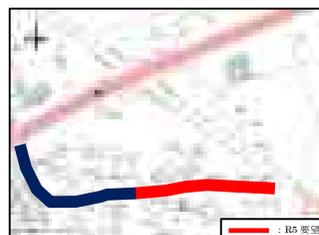


令和5年度当初予算 事業費

142,373千円

【整備イメージ】

工事前



桑原
(市道4042号線)
事業費 50,873千円
歩車道分離

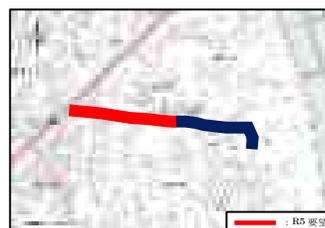
○事業内容
通学路安全対策プログラムに基づき、通学路に路面標示等による安全対策を実施する。

工事後



東四丁目
(市道4166号線)
事業費 20,000千円
歩車道分離

○目的・効果
車両等の運転者に対して視覚的に通学路であること認識させ、通学する児童・生徒の安全性を向上させる。



井野台一丁目
(市道4113号線)
事業費 71,500千円
路側帯カラー化

森林整備活動と環境教育事業

新規
令和5年度当初予算 事業費
2,353千円

取手市の友好都市である群馬県みなかみ町での森林整備活動を通じて、子どもたちの環境意識の向上を図る。



みなかみ町全景

画像引用元:群馬県みなかみ町エコパーク推進課(2017.6発行)
「みなかみユネスコエコパーク公式パンフレット」



環境教育イメージ

○事業内容

次世代を担う子供たちに、自然環境での活動体験の場及び新たな学びのフィールドを提供するとともに、植林体験(みなかみ町)により地球温暖化の要因となる二酸化炭素を吸収する役割を果たす森林整備、林業に対する理解と関心を高める。

令和5年度は小学5・6年生を対象(30名程度募集)に実施予定。

○目的・効果

- ・ 自然環境に触れることができる場の提供
- ・ 植林が二酸化炭素を吸収する仕組みの理解促進
- ・ 林業に対する理解と関心の向上
- ・ みなかみ町と地球温暖化対策の連携



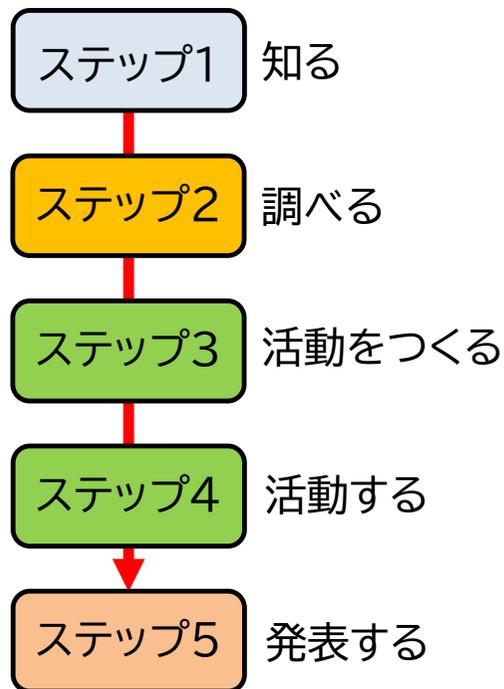
環境教育プログラム事業



令和5年度当初予算 事業費

2,167千円

【年間フロー】



児童・生徒が自ら考えながら活動し、探究していく

○事業内容

児童・生徒がタブレット等のICTを活用し、環境問題への対応を切り口として活動の成果を数値化、その成果を発表・発信することで持続可能(サステナブル)な未来をつくる知恵や価値観を育む探究型環境教育を推進する。

令和4年度から小中学校各1校の2校で事業を開始しており、令和5年度は小学校3校と中学校1校を加え計6校で実施。令和7年度までに市内全公立の小・中学校へ展開を図る。

○目的・効果

子供たちが環境、社会、経済の課題を地域目線で捉え、ICTを活用しながら多世代に共感される課題対応アイデアを創出する力を身につける。



ICTを活用して活動の成果を数値化

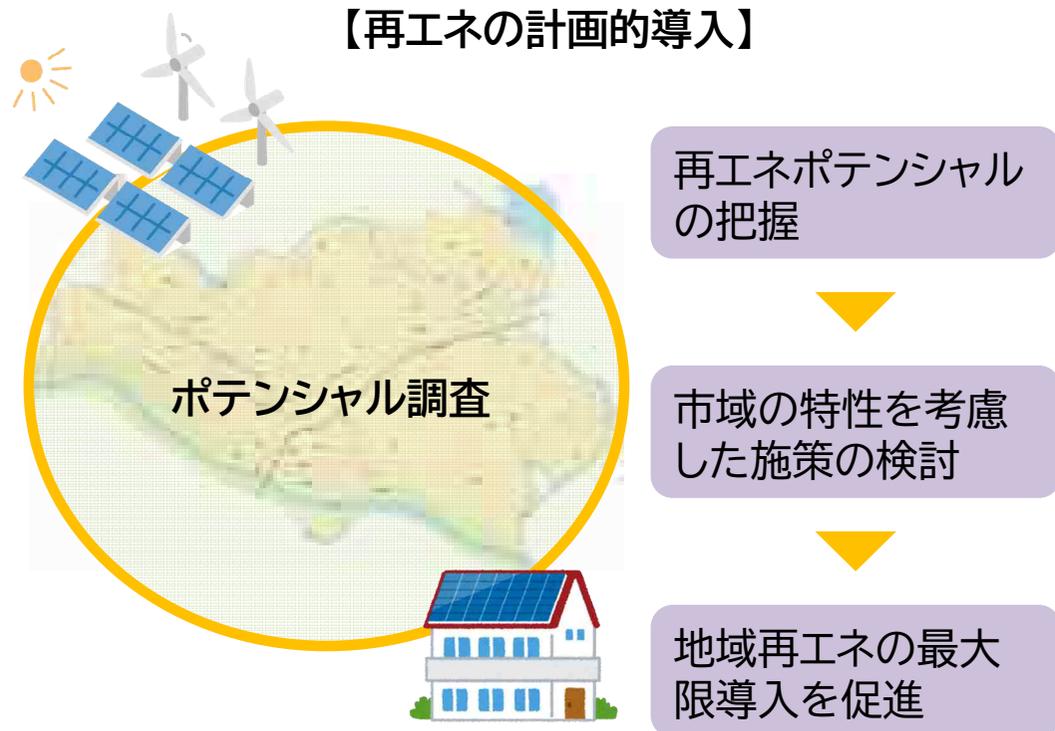
再生可能エネルギー導入計画策定事業

新規

令和5年度当初予算 事業費

9,641千円

【再エネの計画的導入】



○事業の目的

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、取手市としての再エネ導入推進に向けた基本的方針・考え方を示す計画を策定する。

○事業の概要

- ・ 市域の再生可能エネルギーポテンシャルの把握
- ・ 再エネ導入目標の検討
- ・ 再エネ導入普及に向けた基本方針の検討
- ・ 費用対効果を含めた再エネ導入モデルの検討 等

令和5年度一般会計予算の歳入概要

【歳入】

(単位：千円、%)

款	R5	R4	比較	増減率	説明欄 () は事業費、 [] は増減
01 市税	13,611,701	13,392,717	218,984	1.6	
うち個人市民税現年分	5,631,891	5,459,256	172,635	3.2	人口推計により課税者数は減少傾向にあるものの、R4年度の課税実績における所得の上昇傾向を反映し、増を見込む
うち法人市民税現年分	790,916	826,786	△ 35,870	△ 4.3	法人数は増加傾向にあるものの、各法人の直近の決算状況やR4年度の課税実績により減を見込む
うち固定資産税(土地)現年分	1,447,160	1,450,842	△ 3,682	△ 0.3	地価の下落(平均下落率0.69%)による減を見込む
うち固定資産税(家屋)現年分	2,818,169	2,751,209	66,960	2.4	新築家屋の増による増を見込む
うち市たばこ税現年分	627,181	608,038	19,143	3.1	R4年度の課税実績により増を見込む
02 地方譲与税	321,440	328,426	△ 6,986	△ 2.1	地方財政計画による
03 利子割交付金	6,000	7,000	△ 1,000	△ 14.3	地方財政計画による
04 配当割交付金	91,000	51,000	40,000	78.4	地方財政計画による
05 株式等譲渡所得割交付金	60,000	83,000	△ 23,000	△ 27.7	地方財政計画による
06 法人事業税交付金	190,000	140,000	50,000	35.7	地方財政計画による
07 地方消費税交付金	2,465,000	2,232,000	233,000	10.4	地方財政計画による
08 ゴルフ場利用税交付金	49,000	47,000	2,000	4.3	地方財政計画による
09 環境性能割交付金	29,000	42,000	△ 13,000	△ 31.0	地方財政計画による
10 地方特例交付金	96,000	100,000	△ 4,000	△ 4.0	地方財政計画による ・個人市民税減収補てん特例交付金(96,000) [4,000減]
11 地方交付税	8,650,000	8,020,000	630,000	7.9	・普通交付税(8,280,000) [630,000増] R4年度当初算定実績との比較3.2%増 (8,024,366) [255,634増] ・特別交付税(370,000) [増減なし]
12 交通安全対策特別交付金	13,000	14,000	△ 1,000	△ 7.1	地方財政計画による
13 分担金及び負担金	143,782	146,425	△ 2,643	△ 1.8	・取手北相馬休日夜間緊急診療所運営費負担金(13,546) [1,278増] ・放課後児童対策事業保護者負担金(33,035) [3,694減]
14 使用料及び手数料	298,694	297,769	925	0.3	・し尿処理手数料(24,180) [3,240増] ・自転車駐車場使用料(14,029) [2,068減]
15 国庫支出金	5,798,064	5,551,622	246,442	4.4	・自立支援給付費負担金(984,000) [53,000増] ・子どものための教育・保育給付費負担金(1,082,334) [96,745増] ・生活保護費負担金(1,693,500) [110,250増] ・出産・子育て応援交付金(43,417) [皆増] ・地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業補助金(7,185) [皆増] ・防災・安全交付金(生活空間の安全確保分)(121,584) [64,384増] ・子ども・子育て支援整備交付金(66,666) [皆増] ・緊急消防援助隊設備整備補助金(16,442) [皆増] ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費補助金(0) [35,760減] ・防災・安全交付金(インフラ老朽化対策分)(20,020) [111,496減] ・参議院議員通常選挙費委託金(0) [53,538減]
16 県支出金	2,651,604	2,541,618	109,986	4.3	・自立支援給付費負担金(492,000) [26,500増] ・子どものための教育・保育給付費負担金(470,819) [41,009増] ・保険基盤安定対策費負担金(239,110) [13,301増] ・出産・子育て応援交付金(11,164) [皆増] ・子ども・子育て支援整備交付金(66,666) [皆増] ・住宅・土地統計調査(6,164) [皆増] ・地籍調査費負担金(637) [12,788減] ・新市町村づくり支援事業費補助金(0) [14,299減] ・県議会議員一般選挙費委託金(0) [43,811減]
17 財産収入	49,590	54,257	△ 4,667	△ 8.6	・物品売払収入(1,201) [1,200増] ・戸頭飯田山市有地貸付料(17,903) [5,739減]
18 寄附金	1,200,162	1,000,182	199,980	20.0	・ふるさと取手応援基金寄附金(1,200,000) [200,000増]
19 繰入金	1,944,918	1,646,360	298,558	18.1	・財政調整基金繰入金(600,000) [100,000増] ・学校施設整備基金繰入金(10,180) [2,673増] ・ふるさと取手応援基金繰入金(1,126,662) [250,818増] ・減債基金繰入金(150,000) [増減なし] ・公共施設整備基金繰入金(29,046) [50,875減]
20 繰越金	500,000	500,000	0	0.0	
21 諸収入	754,645	794,124	△ 39,479	△ 5.0	・市税延滞金(49,000) [9,000増] ・生涯現役促進地域連携事業推進協議会貸付金元利収入(3,000) [6,500減] ・取手地方広域下水道組合派遣事務費(10,000) [6,500減] ・茨城県自治研修所派遣事務費(0) [8,000減] ・後期高齢者医療広域連合派遣事務費(0) [10,000減] ・県相互交流事務費(0) [6,000減] ・デジタル基盤改革支援補助金(5,918) [9,465減]
22 市債	1,986,400	2,020,500	△ 34,100	△ 1.7	
うち合併特例債	1,511,800	610,700	901,100	147.6	・取手市地域振興基金積立金(1,079,200) ・市道改良事業：ふれあい道路(14,900) ・通学路整備事業：東四丁目、桑原、井野台一丁目(60,700) ・公共交通バリアフリー化推進事業(267,500) ・都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業(21,400) ・白山小学校放課後子どもクラブ整備事業(68,100)
うち臨時財政対策債	300,000	850,000	△ 550,000	△ 64.7	・R5年度(300,000) [550,000減] R4年度実績との比較58.6%減 (512,331) [212,331減]
合 計	40,910,000	39,010,000	1,900,000	4.9	

令和5年度一般会計予算の歳出概要

【歳出】

(単位：千円、%)

款	R5	R4	比較	増減率	説明欄 () は事業費、 [] は増減
01 議会費	269,334	261,835	7,499	2.9	・議員報酬(119,760) [4,932増] ・議員期末手当(37,329) [2,665増]
02 総務費	7,752,930	6,348,343	1,404,587	22.1	【新規】地域振興基金積立金(1,136,023) 【新規】総合計画策定事業(12,181) ・ふるさと取手応援寄附金推進事業(1,842,368) [316,189増] ・市長及び市議会議員補欠選挙の同時選挙(46,595) [45,592増] ・市議会議員一般選挙(72,327) [皆増] ・退職手当負担金(322,084) [79,049減] ・参議院議員通常選挙(0) [53,687減] ・茨城県議会議員一般選挙(0) [44,965減]
03 民生費	15,990,136	15,490,256	499,880	3.2	【新規】高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業(5,706) 【新規】公立保育所民間法人移管円滑化事業補助金(3,080) ・障害者自立支援給付費(1,968,000) [106,000増] ・こども発達センター指定管理料(48,201) [10,766増] ・障害児通所給付費(546,000) [16,000増] ・介護保険特別会計繰出金(1,385,190) [29,569増] ・後期高齢者医療特別会計繰出金(1,818,627) [90,906増] ・民間保育園等入所委託料(2,192,904) [162,078増] ・管外公立保育所等入所委託料(115,940) [18,761増] ・生活保護費(2,258,000) [147,000増] ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業(0) [39,757減] ・国民健康保険事業特別会計繰出金(580,501) [23,451減] ・児童扶養手当(320,138) [15,373減] ・児童手当(1,287,600) [42,600減] ・戸頭北保育所解体事業(0) [25,000減] ・白山保育所外壁改修事業(0) [42,800減]
04 衛生費	1,787,533	1,749,542	37,991	2.2	【新規】出産・子育て応援相談事業(65,785) 【新規】再生可能エネルギー導入計画策定支援業務委託料(9,581) 【新規】森林整備活動と環境教育事業業務委託料(2,303) ・妊産婦・子育て女性の健康づくり事業(5,048) [5,048増] ・じん芥収集運搬委託料(384,309) [5,034増] ・ごみ減量推進事業(10,820) [3,457増] ・し尿収集運搬委託料(40,452) [5,322増] ・予防接種委託料(335,310) [29,083減] ・特定不妊治療費助成費(1,000) [4,000減] ・取手市外2市火葬場組合負担金(41,542) [9,664減] ・地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定支援業務委託(0) [8,489減] ・小堀沈殿槽管理委託料(36) [3,360減]
05 農林水産業費	273,681	269,559	4,122	1.5	・水田農業転作等実施補助金(82,867) [6,489増] ・福岡堰地区地盤沈下対策事業負担金(2,714) [1,701増] ・多面的機能支払交付金(6,615) [1,003増] ・勤兵エ堀排水路整備工事負担金(0) [6,250減]
06 商工費	347,958	353,976	△ 6,018	△ 1.7	・ゆうあいプラザ光熱水費(5,954) [1,937増] ・産業活動支援施設奨励金(24,023) [4,843減] ・生涯現役促進地域連携事業推進協議会貸付金(3,000) [6,500減]
07 土木費	4,458,036	4,775,855	△ 317,819	△ 6.7	【新規】ふれあい道路(市道0106号線)道路改修工事(31,559) 【新規】大規模建築物等耐震診断補助金(11,807) ・道路長寿命化事業(25,000) [8,016増] ・東四丁目(市道4166号線他)通学路整備事業(20,000) [10,000増] ・桑原(市道4042号線)通学路整備事業(50,873) [40,873増] ・井野台一丁目(市道4113号線他)通学路整備事業(71,500) [57,500増] ・桑原地区整備推進事業(44,371) [2,959増] ・取手駅構内エレベーター整備事業補助金(161,666) [55,000増] ・取手駅構内ホームドア整備事業補助金(120,000) [皆増] ・都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業(50,143) [20,143増] ・取手地方広域下水道組合負担金(1,640,000) [30,000増] ・横断歩道橋長寿命化事業(0) [198,420減] ・新町排水機場自家発電機制御盤改修事業(0) [102,403減] ・都市公園施設長寿命化対策工事(54,494) [6,982減] ・定住化促進住宅補助事業(40,037) [6,636減]
08 消防費	1,761,924	1,818,721	△ 56,797	△ 3.1	【新規】消防梯子車保守点検(オーバーホール)(41,800) 【新規】消防団(第4分団)ポンプ自動車購入(21,565) 【新規】消防団用排水ポンプ購入(2,244) 【新規】水槽付消防自動車購入(74,819) ・戸頭消防署改修事業(0) [102,700減] ・高規格救急自動車・指揮車購入(0) [63,462減]
09 教育費	3,877,778	3,564,708	313,070	8.8	【新規】高井小学校増築事業(24,000) 【新規】中学校運動部活動地域移行事業(1,653) 【新規】旧取手一中体育館耐震補強大規模改造事業(22,100) ・教育情報機器整備事業(234,168) [72,099増] ・小学校光熱水費(14校)(127,176) [33,891増] ・中学校光熱水費(6校)(59,272) [18,151増] ・白山小学校放課後子どもクラブ室新築事業(205,094) [皆増] ・久賀公民館屋根改修事業(0) [18,000減] ・ふじしろ図書館空調設備改修事業(0) [81,000減]
10 災害復旧費	5	5	0	0.0	
11 公債費	4,340,675	4,327,190	13,485	0.3	・元金(4,188,092) [28,775増] ・利子(149,583) [15,290減] 実質公債費比率 R3決算6.3% R2決算6.5%
12 諸支出金	10	10	0	0.0	・土地開発基金繰出金(10) [増減なし]
13 予備費	50,000	50,000	0	0.0	
合計	40,910,000	39,010,000	1,900,000	4.9	

令和5年度当初予算 付属資料

【目次】

○ 予算編成の基本的考え方	P 2
○ 全会計予算額の推移	P 3
○ 一般会計性質別歳出内訳	P 4
○ 人件費・扶助費・普通建設事業費の推移 ..	P 5
○ 主要事業概要	P 6～12
○ 特別会計予算の概要	P 13～14
○ 令和4年度3月補正事業	P 15

取 手 市
令和5年2月

令和5年度予算編成の基本的考え方

近年の当市を取り巻く環境は、生産年齢人口の減少や少子高齢社会の進展などにより、社会保障関係経費の増大が顕著なものとなっており、介護保険・後期高齢者医療特別会計への繰出金や、生活保護費、障害者自立支援給付費などの扶助費が増加の一途を辿っています。さらに、新型コロナウイルス感染症や、緊迫する国際情勢による影響は依然として社会の多方面に及んでおり、情勢の変化は到底予測しうるものではありません。

今後も健全財政を維持しつつ新たな市民ニーズに応えていくためには、限られた財源を有効に活用し、施策の選択と集中を適切に実施していくことが一層求められています。

このような状況のなか、令和5年度は統一地方選の年にあたることから、当初予算は骨格予算として編成することといたしました。行政運営の継続性にも配慮しつつ、魅力ある都市空間づくり、定住化の促進、少子高齢社会への対応、将来を見据えた持続可能な教育を基本方針としたうえで、新型コロナウイルス感染症対策、市民協働と持続可能な自治体経営、さらには地球温暖化対策を市政全般に係る重要施策と位置づけ、「ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまち」を目指し、まちと暮らしの質をさらに高めるための予算を編成しました。

まず歳入では、個人市民税では、生産年齢人口の減少傾向は続いています。緩やかな景気回復の影響から増となり、固定資産税では、土地は地価の下落により減となる一方、家屋では新築及び増築による増を見込んでおります。市税収入全体では、前年度比1.6%の増となりました。

次に歳出では、引き続き中心市街地の整備や新市街地の創出に取り組み、魅力ある都市空間づくりを進めます。また、市の知名度・魅力度向上を図りつつ、国・県とも協力し、首都圏からの移住を主なターゲットとした定住化促進策を展開します。さらに、妊産婦・子育て女性をはじめとした様々な世代の健康づくりの促進や、駅周辺のバリアフリー化など、少子高齢社会への対応を多角的に進めつつ、学校施設の改修や増築、通学路の整備などをはじめとした教育環境の充実にも取り組みます。白山小学校の長寿命化改良事業などについては、国の令和4年度第2次補正予算の対象となったことから、3月補正予算に計上し、令和5年度に繰越して実施します。

また、当市はかねてより昨今の気候変動等を鑑み、様々な地球温暖化対策に取り組んでおり、令和5年度は、引き続き児童生徒への環境教育などを推進するとともに、再生可能エネルギー導入に向けた検討なども多角的に進めます。

令和5年度は、「とりで未来創造プラン2020」が最終年度を迎えることとなります。

プランにおいて引き続き重点的に取り組むこととした「活力の創出」、「少子高齢社会への対応」、「協働と持続可能な自治体経営」に関連する各事業について、事業効果の発現を特に強く意識し、市民の皆様の幸福感や満足感をさらに高める取組を継続してまいります。

令和5年2月

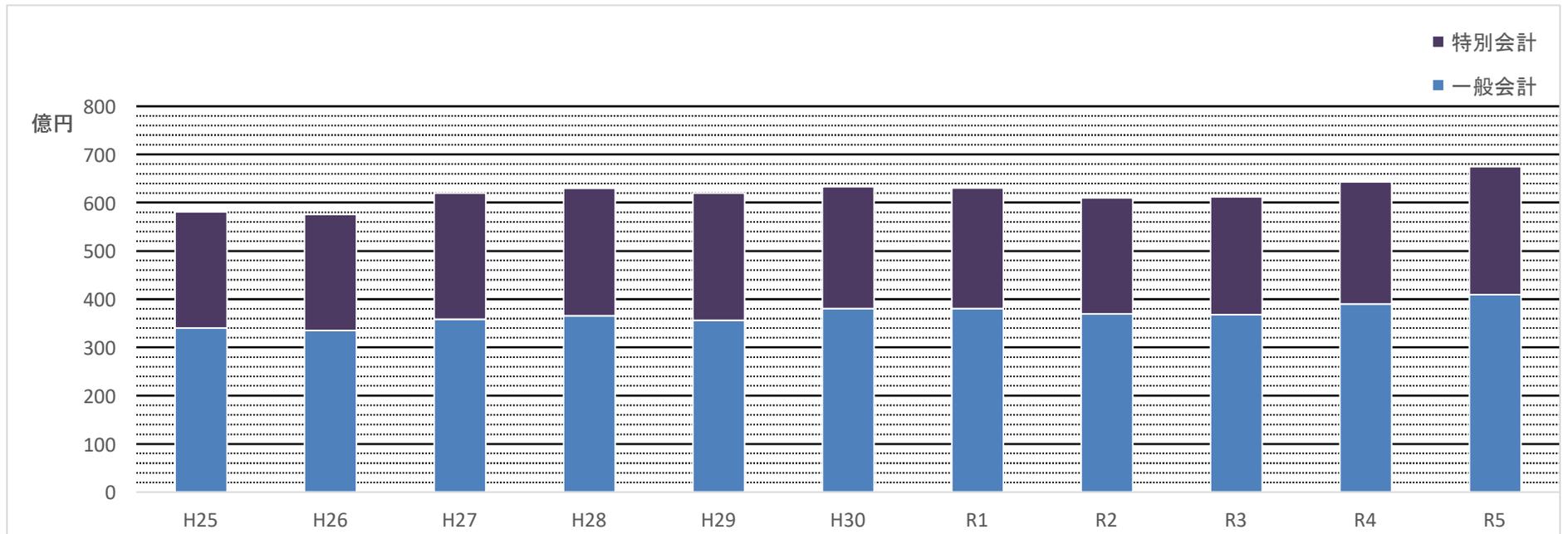
取手市長 藤井信吾

全会計予算額の推移

(単位:千円)

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計	34,030,000	33,560,000	35,831,471	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000	40,910,000
特別会計	24,077,264	23,973,977	26,145,055	26,426,628	26,346,552	25,294,510	24,984,489	24,046,654	24,434,004	25,315,664	26,523,957
全会計	58,107,264	57,533,977	61,976,526	62,976,628	61,966,552	63,324,510	63,047,000	61,006,654	61,234,004	64,325,664	67,433,957

※一般会計の平成27年度、令和元年度は当初骨格予算のため、6月補正後の予算額で比較

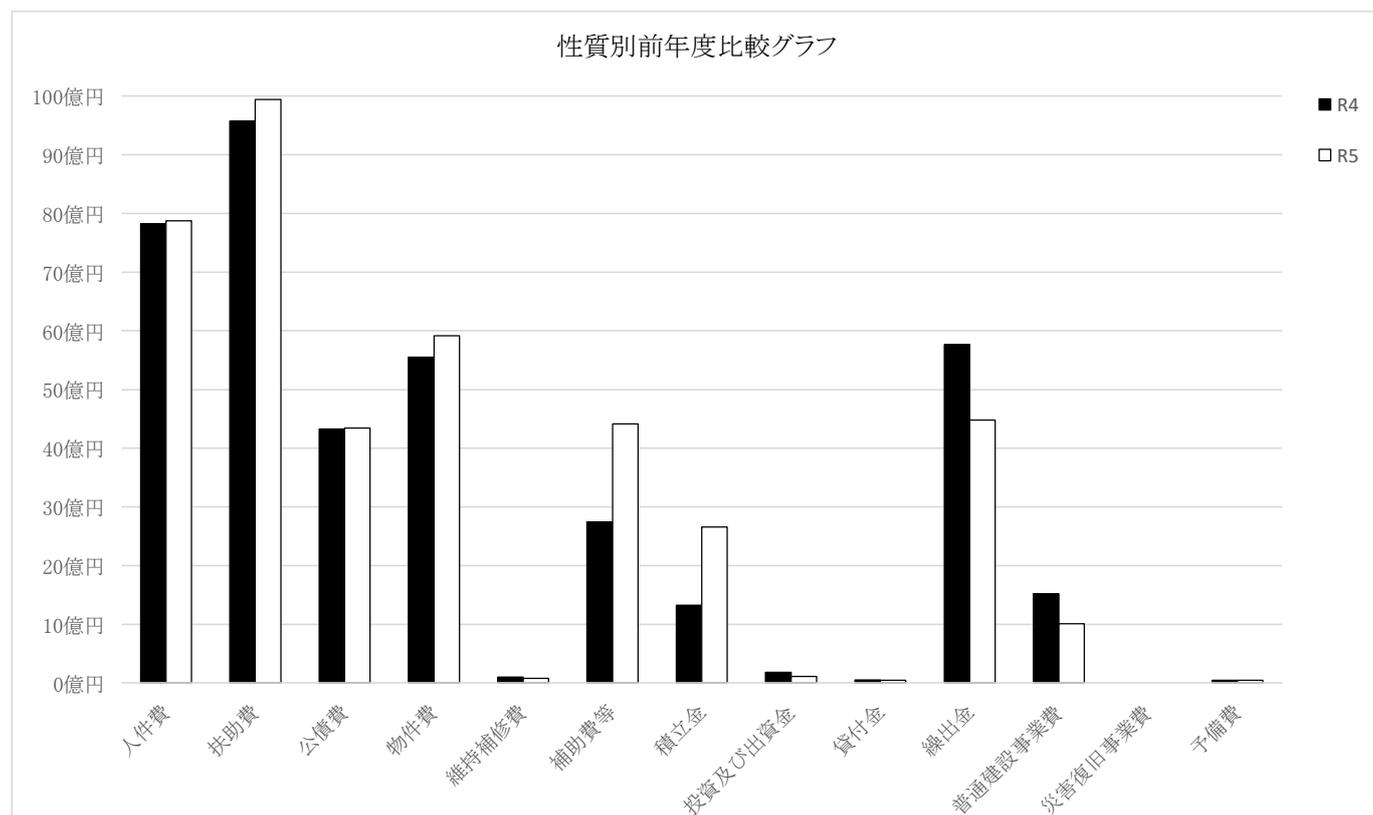


令和5年度一般会計性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度 当初予算		令和4年度 当初予算		比 較	増減率
		構成比		構成比		
人 件 費	7,872,824	19.2	7,823,663	20.1	49,161	0.6
うち特別職	45,551	0.1	45,443	0.1	108	0.2
うち議員	193,047	0.5	186,242	0.5	6,805	3.7
うち一般職	6,461,850	15.8	6,484,891	16.6	△ 23,041	△ 0.4
うち会計年度任用職員	1,072,187	2.6	1,003,684	2.6	68,503	6.8
扶 助 費	9,936,361	24.3	9,570,234	24.5	366,127	3.8
公 債 費	4,340,675	10.6	4,327,190	11.1	13,485	0.3
物 件 費	5,917,814	14.5	5,549,373	14.2	368,441	6.6
維 持 補 修 費	77,109	0.2	101,334	0.3	△ 24,225	△ 23.9
補 助 費 等	4,416,212	10.8	2,747,131	7.0	1,669,081	60.8
積 立 金	2,656,640	6.5	1,325,259	3.4	1,331,381	100.5
投 資 及 び 出 資 金	109,000	0.3	182,000	0.5	△ 73,000	△ 40.1
貸 付 金	46,592	0.1	53,092	0.1	△ 6,500	△ 12.2
繰 出 金	4,475,341	10.9	5,761,918	14.8	△ 1,286,577	△ 22.3
普 通 建 設 事 業 費	1,011,427	2.5	1,518,801	3.9	△ 507,374	△ 33.4
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	40,910,000	100.0	39,010,000	100.0	1,900,000	4.9

性質別前年度比較グラフ

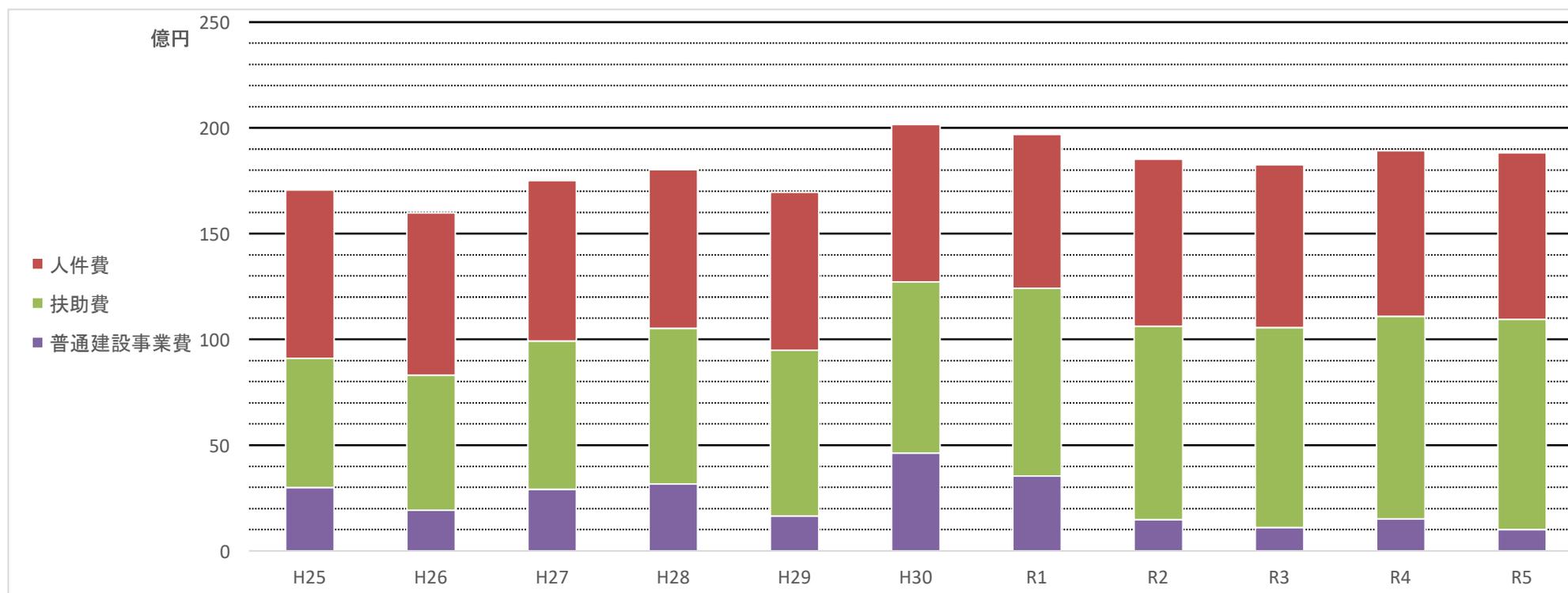


人件費・扶助費・普通建設事業費の推移（一般会計）

（単位：千円）

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額	34,030,000	33,560,000	35,831,471	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000	40,910,000
人件費	7,971,656	7,674,951	7,597,243	7,493,096	7,462,105	7,432,464	7,273,678	7,899,694	7,691,817	7,823,663	7,872,824
扶助費	6,102,330	6,379,552	7,008,962	7,360,737	7,841,400	8,089,727	8,867,606	9,142,754	9,458,192	9,570,234	9,936,361
普通建設事業費	2,996,742	1,928,796	2,907,000	3,166,607	1,649,370	4,623,976	3,545,921	1,470,821	1,108,033	1,518,801	1,011,427

※平成27年度、令和元年度は当初骨格予算のため、6月補正後の予算額で比較



令和5年度の主要事業概要

1) 魅力ある都市空間づくり

※担当課名の右側に、予算説明書の該当ページを表示しています。

《取手駅北土地区画整理事業》

【継続】取手駅北土地区画整理事業 801,147千円 [区画整理課] P.137

取手駅の西口駅前地区において、多様な都市機能の集積と土地の高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業により、都市基盤の整備を進めます。令和5年度は駅前交通広場整備工事及びペDESTリアンデッキ仕上げ工事を実施します。

《取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業》

【継続】取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業 85,400千円

[中心市街地整備課] P.138

取手駅西口A街区において、「健康・医療・福祉そして環境」を基軸とした都市機能の集積を図り、少子高齢社会への対応と中心市街地の持続可能な活性化を目指した都市再生を進めます。令和5年度は再開発準備組合が行う建築設計等に要する事業費に対して支援を行います。

《桑原地区活力創造拠点整備推進事業》

【継続】桑原地区整備推進事業 44,371千円 [都市計画課] P.99

大規模な商業・業務施設を核とした新市街地の創出に向けて、都市計画決定に係る協議を進めるとともに、引き続き土地区画整理準備組合に対する支援を行います。

《都市計画道路整備事業》

【継続】都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業 50,143千円

[道路建設課] P.101

市内の道路網の中心となる都市計画道路を整備することにより、道路交通環境の整備とともに住環境の向上やまちの活性化を図ります。

2) 定住化促進

《シティプロモーション推進事業》

【継続】シティプロモーション推進事業 4,714千円 [魅力とりで発信課] P.25

市内外の幅広い層に対して市をPRできるよう、動画等を活用して魅力発信を行います。広告掲載も活用しつつ、市PR大使の協力も得ながら、様々なツールを用いて市の知名度・魅力度の向上を図ります。

《定住化促進住宅補助事業》

【継続】定住化促進住宅補助事業 40,037 千円 [都市計画課] P. 108

良質な新築住宅の取得や中古住宅のリノベーションに対する補助、シニア世代の持ち家を活かした子育て世代への家賃補助等を行い、子育て世代や市内就業者等の定住化を促進し、あわせて魅力ある住環境の整備を図ります。

《わくわく取手生活実現事業》

【継続】わくわく取手生活実現事業 25,755 千円 [産業振興課] P. 92

東京 23 区に在住または東京圏に在住し東京 23 区に通勤している方が、取手市へ移住し、県内での起業や就業等を行う場合や、テレワークにより移住前の業務を継続する場合に、茨城県と共同して移住支援金を支給することで、市内への移住促進を図ります。

《創業支援等事業》

【継続】創業支援等事業 5,148 千円 [産業振興課] P. 91

起業を通じて市内経済の活性化に繋がるよう、一般社団法人とりで起業家支援ネットワークに対して補助金を交付し、創業スクールやビジネスプランコンテスト等の創業支援事業の充実を図ります。

3) 少子高齢社会への対応

《子育て支援充実事業》

【新規】出産・子育て応援相談事業 65,785 千円 [保健センター] P. 76

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるように、妊娠期から出産・子育てまで一貫した相談を行い、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、出産・子育て応援給付金を支給し、経済的支援を一体的に実施します。

【継続】新生児聴覚検査事業 1,569 千円 [保健センター] P. 73

聴覚障害の早期発見・早期治療を図るため、新生児を対象に、聴覚検査（再検査を含む）に係る費用を助成します。

【継続】妊産婦・子育て女性の健康づくり事業 5,048 千円 [健康づくり推進課] P. 75

妊産婦と乳幼児の母親を対象に、運動・相談一体型の健康教室をオンラインと対面教室で実施することにより、母親の健康増進及びメンタルヘルスの向上を図ります。

《公共交通バリアフリー化推進事業》

【継続】 取手駅構内ホームドア整備事業 120,000 千円 [都市計画課] P. 100

【継続】 取手駅構内エレベーター整備事業 161,666 千円 [都市計画課] P. 100

JR 取手駅利用者の利便性の向上や高齢者・障害者等の移動の円滑化を図るため、JR 取手駅構内のバリアフリー化設備の整備に係る費用について、補助金を交付します。令和 5 年度は、引き続き JR 取手駅東口構内エレベーター整備工事に対して補助金を交付するとともに、新たにホームドア設置工事に対して補助金を交付します。

《高齢者福祉対策事業》

【新規】 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業 5,706 千円 [高齢福祉課] P. 53

高齢者福祉事業や介護保険制度の円滑な実施を図るための総合的な指針として、第 10 期取手市高齢者福祉計画・第 9 期取手市介護保険計画を策定します。令和 6 年度から 8 年度の 3 年間、計画に沿って高齢者が健康で生きがいをもって暮らすことができる環境の構築を推進します。

《健康づくり支援事業》

【継続】 健康づくり支援事業 2,539 千円 [健康づくり推進課] P. 39

市内のフィットネスクラブ等に新規入会し、健康づくりに取り組む市民への支援を行います。また、健康づくり体験イベントを実施することにより、個々のライフスタイルに合わせた市民の健康づくりを支援します。

4) 将来を見据えた持続可能な教育

《中学校運動部活動地域移行事業》

【新規】 中学校運動部活動地域移行事業 1,653 千円 [スポーツ振興課] P. 129

子どもたちがスポーツに継続して親しむ機会を確保し、地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備することにより、子どもたちの多様な体験機会を確保するとともに、学校の教職員の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上を図ります。

《施設整備事業》

児童・生徒の安全かつ快適な教育環境の充実を図るため、学校施設の整備を進めます。

【新規】 高井小学校校舎増築事業 24,000 千円 [教育総務課] P. 119

ゆめみ野地区の人口増加による児童数の急増や法改正による 40 人学級から 35 人学級への変更に伴い、令和 7 年度以降の普通教室数が不足すると見込まれるため、令和 5 年度に実施設計、令和 6 年度に増築工事を行い、令和 7 年度以降の教室不足解消を図ります。

【継続】白山小学校長寿命化改良事業 207,184 千円

[教育総務課・子ども青少年課] P. 126

老朽化の著しい白山小学校について、学校敷地内に放課後子どもクラブを新築し、利用する児童にとってより快適な居場所づくりを行います。なお、白山小学校の長寿命化改良工事については、令和4年度補正予算に計上して実施します。

《通学路整備事業》

【継続】東四丁目通学路整備事業 20,000 千円 [道路建設課] P. 97

【継続】桑原通学路整備事業 50,873 千円 [道路建設課] P. 97

【継続】井野台一丁目通学路整備事業 71,500 千円 [道路建設課] P. 97

小中学生の通学路において歩道整備等を行い、安全な通学環境の確保を図ります。

5) その他の事業

《地球温暖化対策推進事業》

【新規】再生可能エネルギー導入計画策定事業 9,641 千円 [環境対策課] P. 79

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、再生可能エネルギー活用の可能性について再生可能エネルギーポテンシャルの把握及び費用対効果を含めた導入モデルの検討等を行い、「取手市再生可能エネルギー導入計画」を策定します。

【新規】森林整備活動と環境教育事業 2,353 千円 [環境対策課] P. 79

次世代を担う子供たちに、自然環境での活動体験を通じた新たな学びのフィールドを提供するとともに、植林体験を行うことにより、子どもたちの環境意識の向上を図ります。

【継続】環境教育プログラム事業 2,167 千円 [環境対策課] P. 79

児童・生徒が持続可能な未来をつくる知恵や価値観を育むために、タブレット等のICTを活用した探究型環境教育を推進しています。令和4年度から小・中学校各1校の2校で事業を開始しており、令和5年度は小学校3校と中学校1校を加え計6校で実施し、令和7年度までに市内の全公立小・中学校へ展開を図ります。

《安全安心なまちづくり推進事業》

・公共施設整備事業

公共施設の老朽化等に対応するための改修工事等を行い、市民が安心して利用できる施設環境の整備を図ります。

【新規】旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修事業 22,100 千円

[スポーツ振興課] P. 131

老朽化した旧取手一中跡地の体育館について、社会体育施設として活用していくため、耐震補強・大規模改造工事の実施設計を行います。

・歩道橋長寿命化事業

【継続】 橋りょう・歩道橋長寿命化事業 36,400 千円 [管理課] P. 96

市民が安心して利用できるよう、市内の橋りょう、歩道橋の点検を行います。

・道路長寿命化事業

【継続】 道路長寿命化事業 25,000 千円 [管理課] P. 96

市民が安全・快適に利用できるよう、市道の長寿命化工事を行います。

・市道改修事業

【新規】 ふれあい道路改修事業 31,559 千円 [道路建設課] P. 96

市道の改修を行い、居住環境の整備向上を図ります。

・農業用排水路整備事業

【継続】 山王西部地区用排水路整備事業 10,000 千円 [農政課] P. 87

山王西部地区用排水路は、素掘り水路であることから、担い手の高齢化に伴い水路機能の維持管理が困難になっているため、整備工事を実施し、生産者の労力軽減、営農意欲の向上を図ります。

・水槽付消防自動車の更新

【新規】 水槽付消防自動車の購入 74,819 千円 [消防本部・警防課] P. 112

梶木消防署に配備されている平成 12 年式の水槽付消防自動車を更新し、消防・救急体制の充実強化を図ります。

・消防団活動の充実

【新規】 消防団車両の更新 21,565 千円 [消防本部・総務課] P. 112

市民の安全を確保するため、消防団に配備されている車両の更新を行います。令和 5 年度は、第 4 分団（東 1 丁目から 2 丁目（片町））の消防ポンプ自動車 1 台を予定しています。

【新規】 消防団用排水ポンプの購入 2,244 千円 [消防本部・総務課] P. 112

異常気象により同時多発的に発生する内水災害の際、迅速に地域住民の人命救助に対応するため、排水ポンプを配備します。

《その他》

・タブレットによるオンライン会議・ペーパーレス推進事業

【継続】 タブレットによるオンライン会議・ペーパーレス推進事業 1,303 千円

[議会事務局] P. 16

オンライン会議やペーパーレス会議のアプリケーションを組み込んだタブレット PC の活用により、各種オンライン会議を実施するとともに、議案書をはじめとした議

会関係資料のペーパーレス化を推進していきます。

・ふるさと取手応援寄附金推進事業

【継続】ふるさと取手応援寄附金推進事業 1,842,368 千円 [財政課] P. 23

民間ポータルサイトを活用したふるさと取手応援基金寄附金の受付と、寄附者への返礼品送付業務を行います。令和4年度に引き続き、複数のポータルサイトを積極的に活用し、広くふるさと取手応援基金寄附金を周知していきます。

・地域振興基金造成

【新規】地域振興基金造成 1,136,023 千円 [財政課] P. 23

取手市地域振興基金条例に基づき、市民の連帯の強化又は地域振興等のために必要な経費に充てるため、合併特例債（基金造成分）を活用し基金を造成します。令和5年度は、令和4年度に引き続き、合併特例債（基金造成分）の発行限度額までの残額を活用し、基金への積立を行います。

・RPA・AI-OCRによる業務効率化

【継続】RPA・AI-OCRによる業務効率化 4,263 千円 [情報管理課] P. 26

RPA（定型事業プロセスの自動化技術）とAI-OCR（手書き帳票読み取りシステム）を組み合わせたシステムの活用により、申請書の受付業務や請求書の入力業務、口座振替の登録業務等の大量で定型的な業務を自動化し、業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。

・電子決裁導入による業務効率化

【新規】電子決裁導入による業務効率化 1,772 千円 [情報管理課] P. 26

電子決裁の導入により、業務の効率化、ペーパーレス化による経費の削減、離れた庁舎間やテレワークなどの非対面時における新たな意思決定手段の確立を図ります。

・総合計画策定事業

【新規】総合計画策定事業 12,181 千円 [政策推進課] P. 26

第六次取手市総合計画の現基本計画である「とりで未来創造プラン2020」の計画期間が令和5年度で終了することから、次期計画を策定します。

・中央保育所民営化に伴う経費

【継続】公立保育所民間法人移管円滑化事業補助金 3,080 千円 [子育て支援課] P. 65

令和6年度より民営化を予定している中央保育所について、移管前に移管先法人に補助金を交付し共同保育を実施することで、保育内容を円滑に引継ぎます。

・医療関連事業

【継続】 公的病院等運営費補助金 121,811 千円 [保健センター] P. 69

市民の健康を守り、医療環境の確保・充実を図るため、JA とりで総合医療センター及び取手北相馬保健医療センター医師会病院に運営費を補助します。

【継続】 HPV（子宮頸がん）ワクチン接種事業 111,679 千円 [保健センター] P. 69

令和4年度より定期接種を再開した HPV(子宮頸がん)ワクチンについて、引き続き接種の個別勧奨を実施するとともに、積極的な勧奨を控えていたことにより、定期接種の対象年齢を過ぎてしまい自費で接種した方に対して、任意予防接種助成を開始します。

・東京芸術大学連携事業

【継続】 東京芸術大学連携事業委託料 2,000 千円 [文化芸術課] P. 125

東京芸術大学と連携し、取手駅前に芸術作品を設置することで、市内外の人にアートのまち取手を PR します。

令和5年度特別会計予算の概要

取手駅西口都市整備事業特別会計

取手駅西口都市整備事業特別会計当初予算の規模は、14億2,532万5千円で、前年度当初予算8億3,317万9千円と比較し、5億9,214万6千円増（前年度比71.1%増）となっております。

令和5年度当初予算で実施する主な事業の内容としては、駅前交通広場整備工事、建物の中断移転補償費、市街地再開発事業等補助金等を計上しております。

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計当初予算の規模は、105億6,195万8千円で、前年度当初予算102億5,861万3千円と比較し、3億334万5千円増（前年度比3.0%増）となっております。

主な増の要因は、後期高齢者医療制度の被保険者数増に伴う給付の増により、後期高齢者支援金が大幅増となったことによる一般被保険者後期高齢者支援金分7,591万5千円増（12.2%増）、一般被保険者医療給付費1億9,005万9千円増（13.8%増）によるものです。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計当初予算の規模は、35億1,558万3千円で、前年度当初予算33億6,235万1千円と比較し、1億5,323万2千円増（前年度比4.6%増）となっております。

主な増の要因は、被保険者数の増（R3年12月末19,364人→R4年12月末20,462人、1,062人増、5.5%増）に伴う広域連合への保険料納付金7,955万6千円増（4.1%増）、医療給付費納付金6,110万2千円増（5.1%増）によるものです。

介護保険特別会計

介護保険特別会計当初予算の規模は、88億7,843万2千円で、前年度当初予算86億8,360万3千円と比較し、1億9,482万9千円増（前年度比2.2%増）となっております。

主な増の要因は、居宅介護サービス給付費1億104万円増（3.6%増）、地域密着型介護サービス給付費3,972万円増（4.3%増）によるものです。

- ・居宅介護サービス給付費

R4当初：27億9,912万円 → R5当初：29億16万円

- ・地域密着型介護サービス給付費

R4当初：9億2,700万円 → R5当初：9億6,672万円

競輪事業特別会計

競輪事業特別会計当初予算の規模は、21億4,191万で、前年度当初予算21億7,717万6千円と比較し、3,526万6千円減（前年度比1.6%減）となっております。

主な減の要因は、場外車券発売事務受託収入3,531万円減（21.2%減）によるものです。

- ・インターネット投票の普及により、場外開催時の来場者数の減による車券売上収入減
- ・来場者数の減少に伴い売場縮小による経費削減

取手地方公平委員会特別会計

取手地方公平委員会特別会計当初予算の規模は、74万9千円で、前年度当初予算74万2千円と比較し、7千円増（前年度比0.9%増）となっております。

関係団体は、取手市・守谷市・利根町・取手地方広域下水道組合・取手市外2市火葬場組合・利根川水系県南水防事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合となります。

令和4年度3月補正事業

1. 学校施設整備事業

令和5年度に計画していた白山小学校長寿命化改良事業及び学校遊具安全対策事業が、国の令和4年度第2号補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和5年度に繰越して実施します。

白山小学校長寿命化改良事業では、老朽化の著しい白山小学校校舎において、第2期工事として校舎の増築工事及び太陽光発電設備の導入を行います。

学校遊具安全対策事業では、老朽化が進行している学校遊具の更新を行い、児童が快適で安全に使用できる環境整備を図ります。

事業費総額 817,356 千円

交付金額 149,016 千円、地方債額 666,300 千円、一財 2,040 千円

- ・白山小学校長寿命化改良事業 779,356 千円 [教育総務課]
- ・学校遊具安全対策事業 38,000 千円 [学務課]

2. 地籍調査事業

令和5年度に計画していた地籍調査事業（白山IV本郷I地区）が、国の令和4年度第2号補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和5年度に繰越して実施します。

事業費総額 23,909 千円

県負担金額 15,750 千円、一財 8,159 千円

- ・地籍調査測量委託料 20,553 千円 [管理課]
- ・地籍調査に係る事務費等 3,356 千円 [管理課]